

## 学校図書館活用の活性化に向けて①

次年度、本校で「学校図書館の活用に関する調査研究」を実施する予定です。

東久留米市教育委員会が、いよいよ “蔵書管理システムの導入” と “学校司書の配置” に向けて動き始めました。このことは市教委に何度も要請を重ねてきたことですが、実現に向けた具体策として、まず、本校でそれらの有効性の調査研究を行い、効果を検証していくものです。

### 1 調査研究の必要性

学習指導要領の改訂を踏まえ、各教科等において言語活動の充実に取り組むために、**すべての教科等における学校図書館の活用を推進することが大切である**。また、学校図書館の活用を図るためには、その機能を強化する必要がある、**蔵書管理システムおよび学校司書の導入が必要不可欠である**。

### 2 調査研究の位置付け

- (1) 指導室事業である「研究奨励校」及び「モデル校」を兼ねる。  
指導室事業としては平成23年度の単年度扱い。以降は未定。
- (2) 本校の**校内研究の柱とする**。

### 3 調査研究の概要（予定）

#### (1) 推進体制の確立

- ①（推進組織）校長、副校長、研究主任、図書主任、図書担当、学校司書、外部顧問
- ②（校内研究）年間13回（授業7回、講義3回、協議3回）の校内研究とリンクさせる。

#### (2) 蔵書管理システムの導入・運用

- ①（導入）高機能かつ管理の容易な蔵書管理システムを導入する。
- ②（活用）多様な情報検索が可能で児童の学習に資する MARC を導入する。

#### (3) 学校司書等の配置

- ①（司書）週1日、1日6時間、年間35日間、学校司書を配置する。
- ②（顧問）年間12回、学校図書館経営顧問を招聘する。
- ③（その他）年間を通して、保護者等による図書ボランティアを活用する。

#### (4) 学校図書館の活用

- ①（読書指導）全校で読書活動を推進し、読書の量と質を向上させる。
- ②（学習指導）全教科等の指導において図書館を活用し、学力を向上させる。

#### (5) 成果の検証

- ①（取組評価）学校図書館の活用状況、読書活動の状況等を評価・検証する。
- ②（成果検証）読書力や読解力などの学力を評価・検証する。
- ③（成果物）学校図書館活用年間指導計画や教科等の指導案をまとめる。

#### (6) 報告

- ① 本校単独の報告会、発表会等は行わない。市教委主催の報告会の1校として報告する。
- ② 調査研究の報告書を作成する。校内研究紀要等とは別物。

### 4 予算

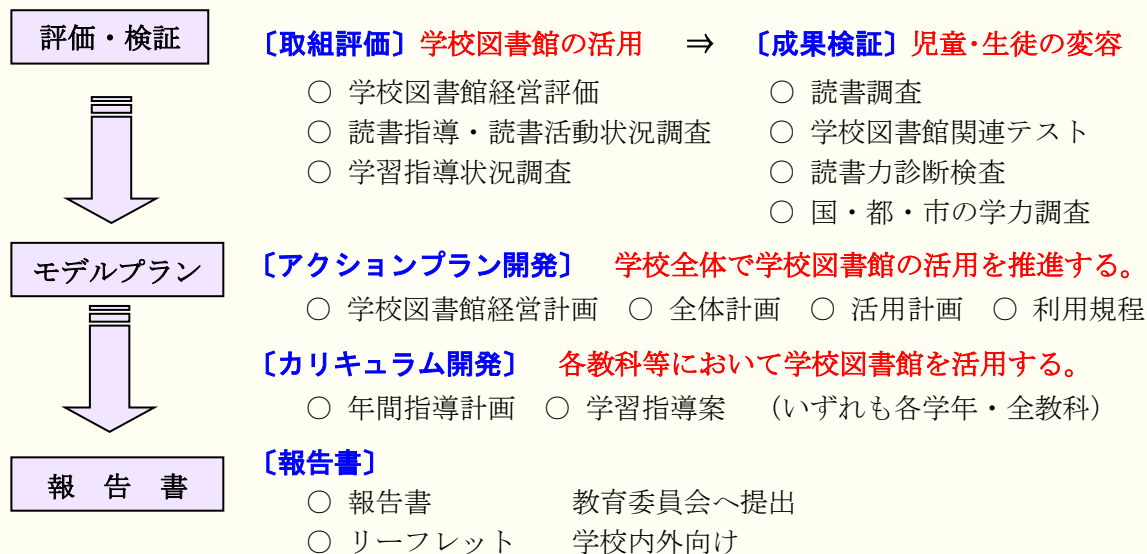
**指導室予算として、上記の計画を実行できる最低限の予算を確保する（できる）。**

- ・謝金 研究推進委員会 講師 3回、学校司書 35日、図書館顧問 12日
- ・役務費 蔵書管理システム及びMARC使用料
- ・検査費 読書力診断検査 1回

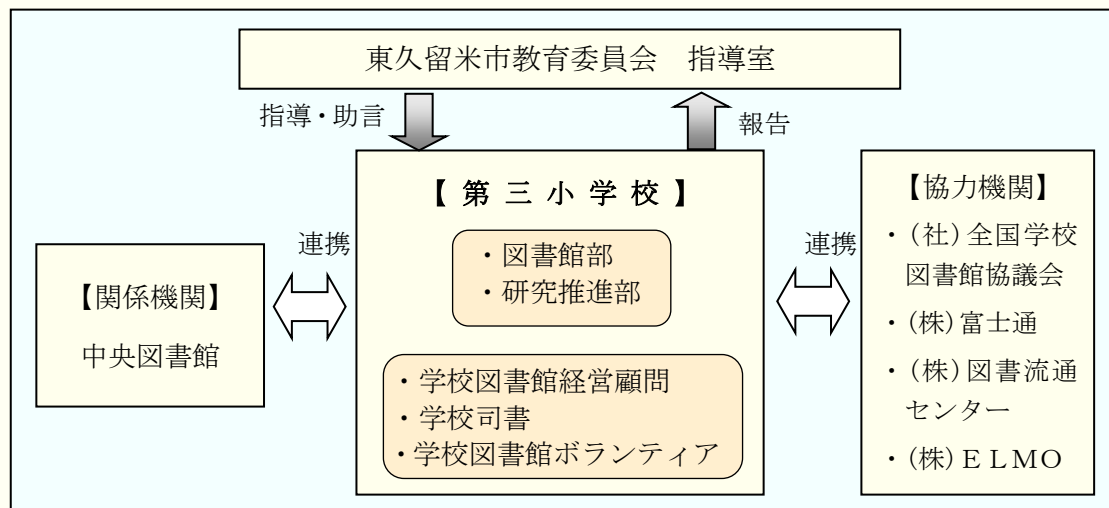
## 学校図書館活用の活性化に向けて②

### 5 想定される評価検証および成果物

蔵書管理システムの導入および学校司書の配置による効果を次のとおり検証する。  
また、調査研究にともなう成果物（副産物）として、他校の参考になるモデルプランを示す。



### 6 調査研究の推進体制概要



|           | 氏名          | 所属・役職等                 |
|-----------|-------------|------------------------|
| 講 師       | (仮) 田 中 洋 一 | 東京女子体育大学 教授            |
| 学校図書館経営顧問 | (仮) 藤 田 利 江 | 荒川区学校図書館支援室 主任学校図書館指導員 |
| 学校司書      | 未 定         | 司書 (可能であれば元教諭)         |
| 校 内 委 員 会 | 校 長         | (仮) 稲 垣 達 也            |
|           | 研究推進主任      | 未 定                    |
|           | 図書館主任       | 未 定                    |
|           | 図書館部        | 未 定                    |

# 道 標 (みちしるべ) 第116号

平成22年10月29日 校長 稲垣 達也

## 学校図書館活用の活性化に向けて③

### 7 調査研究計画概要(年次計画) ※ 平成22年度後期を準備期間と捉える。

| 平成22年度<br>当初の状況 |        | 推進体制                                    | 蔵書管理システム                               | 学校司書等                                                                 | 図書館の活用                         | 成果の検証                                                                           |
|-----------------|--------|-----------------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
|                 |        | 図書主任、図書館部等の組織や役割分担が不明瞭であった              | 図書目録等はあるが、管理をしていないため、かなりずさんな状況         | ボランティアの協力はあるが、指示系統がないため、活動が停滞                                         | 一部の学級で読書活動を推進しているが教科指導での活用は不十分 | 特になし                                                                            |
| 平成<br>22<br>年度  | 当初の目標等 | 組織の見直し                                  | 年度内の導入を目指す                             | 可能な範囲での人材を活用                                                          | 学校経営方針の重点課題                    | 未定                                                                              |
|                 | 一学期    | 図書主任の任命等                                | 関係機関との連携協力                             | 学校図書館経営顧問の任命                                                          | 教職員の推薦図書                       |                                                                                 |
|                 | 夏休み    | 役割分担の明確化                                | 具体案の絞り込み<br>市教委との調整                    | 嘱託員の活用<br>図書ボランティアの増員・活動充実                                            | 図書館を活用した授業                     |                                                                                 |
|                 | 二学期    | 組織の見直し                                  | 試行開始<br>MARC等の決定<br>ラベル添付<br>入力作業      | 学校図書館大改造・整備充実                                                         | データベース導入<br>校内研究授業             | 指導計画・研究計画の策定<br>活用状況調査<br>読書調査<br>読解力・読書力調査                                     |
|                 | 三学期    |                                         |                                        |                                                                       |                                |                                                                                 |
| 主な目標            |        | 研究組織・校内研究の推進                            | 蔵書管理システムの運用                            | 学校司書等の活用                                                              | 読書・学習指導での活用                    | 子供の変容の見取り                                                                       |
| 平成<br>23<br>年度  | 一学期    | 図書館部の設置<br>校内研<br>全学年<br>教科等の研究授業<br>講師 | 運用開始<br>蔵書状況の把握<br>貸出状況の分析<br>検索機能等の活用 | 司書の配置<br>学校図書館経営顧問による指導助言<br>学校司書による蔵書管理・リファレンス<br>図書ボラによる蔵書整理・読み聞かせ等 | 推薦図書<br>課題図書<br>読書感想<br>読書月間   | 調べる学習コンテスト<br>学校図書館・データベース・ICRを活用した授業<br>指導案等の累積<br>活用状況調査<br>読書調査<br>読解力・読書力調査 |
|                 | 夏休み    |                                         |                                        |                                                                       |                                |                                                                                 |
|                 | 二学期    |                                         | 適正な蔵書構成へ<br>リファレンスへ<br>探究的学習へ          |                                                                       |                                |                                                                                 |
|                 | 三学期    | 7回<br>講師                                |                                        |                                                                       |                                |                                                                                 |
|                 | 3月末    | 調査研究報告書・リーフレットの作成                       |                                        |                                                                       |                                |                                                                                 |